

第9回全国高等学校情報教育研究会全国大会（神奈川大会）

神奈川大会運営委員 三井 栄慶（神奈川県立横浜翠嵐高等学校）

1. はじめに

第9回全国高等学校情報教育研究会全国大会（神奈川大会）が、専修大学生田キャンパスを会場に、平成28年8月8日（月）、9日（火）の2日間で開催された。今大会には264名の参加があった。神奈川県では当研究会の全国大会は初開催となった。

2. 大会概要

【テーマ】情報教育の本質を見極める

～挑戦し続ける現場からの発信～

【日 時】平成28年8月8日（月）13：00～

8月9日（火）15：30

【会 場】専修大学生田キャンパス

【主 催】全国高等学校情報教育研究会

【共 催】神奈川県高等学校教科研究会情報部会

【プログラム】開会行事

基調講演

ライトニングトーク

ポスターセッション・協賛展示

教育懇談会

分科会

講評・講演

閉会行事

3. 大会の様子

(1) 基調講演

今大会では初日に基調講演を行った。「宇宙開発とIT」というテーマで、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構セキュリティ・情報化推進部の金田賢知氏に講演をしていただいた。

教科「情報」を担当している教員にとって学び

が実社会にどのように応用されているかを改めて考えることができた。



写真1 基調講演

(2) ライトニングトーク

今大会で4回目となるライトニングトークは昨年が一人2分間だったのに対し、今大会は1分30秒で実施した。分科会発表の紹介などが行われた。翌日の分科会に向けて興味や関心を引き立てる発表となっていた。



写真2 ライトニングトーク

(3) ポスターセッション・協賛展示

ポスターセッションでは15本の発表、企業展示では25の企業が展示を行った。

大学入試試験やプログラミングなどといったこれからの情報教育の方向に目を向けた発表が多くみられ、今後の情報教育の発展的な改革へと進んでいることを実感することができた。

また、企業展示では、電子黒板など、授業に役に立つ情報機器に触れることができ、今後の授業改善へのツールとして検討することができた。



写真3 ポスターセッション・協賛展示

(4) 教育懇談会

この教育懇談会での場においては各地域の様々な情報教育関係者同志、これからの情報教育について熱く交流を重ねることができた。

また、次年度開催地の東京都のあいさつがあり、東京都の実行委員の先生方の全国大会に向けての意気込みを感じるすることができた。

(5) 分科会

昨年度は3分科会で行っていたが、今大会では4分科会で36件の発表を行った(表 分科会一覧)。

「プログラミング」「情報モラル」「問題解決」など様々な発表があり、参加者は興味や関心がある内容を選び、聞くことや質問することができた。

また、今大会では若手教員による発表の機会を「若手分科会」として設定し、今後増えるであろ

う若手教員の実践力向上に寄与することもできた。



写真4 分科会

(6) 講評・講演

大会の最後に、講評・講演として文部科学省初等中等教育局の鹿野利春教科調査官から2日間の講評と、「学習指導要領改訂の流れ」を踏まえながら講演をしていただいた。

21世紀に求められる資質能力の育成について述べられ、その育成のための教育を情報科としてどのようにカリキュラムを作っていくのか。その流れを情報ワーキンググループで検討された内容を交えながら講演をしていただいた。

情報科新科目のイメージを踏まえながら今後の実践が展開されていくのではないかと感じる事ができた。

4. さいごに

今大会の企画、運営に関しては会場提供をしていただいた専修大学様をはじめ、多くの場面で他県の先生方にアドバイスや手助けをいただき、無事に終えることができた。この場をお借りして心より感謝を申し上げます。

また、今後各都道府県で教科情報に係わる研究会が活発に活動していくなかで、様々な地域で全国大会を開催してくれることを願っている。そして今後ともより広く教科情報が発展していくことを期待している。

表 分科会一覧

<p style="text-align: center;">第1分科会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) オンラインプログラミング環境と学習管理機能の提案 2) PROVIT：初学者向けC言語オンライン教育支援ツール 3) 「エイリアンとの交信」を題材としたプログラミングとアクティブ・ラーニング 4) プログラミングに関するアンケート調査 5) プログラミングに関する授業指導案 6) 小学校におけるプログラミング学習の検討～現状で可能な学習内容を考えてみる～ 7) Scratchを用いた授業の実践報告 8) 授業ツアーにおける授業改善への取り組み～東京都の場合～ 9) パソコン甲子園を利用した情報教育の実践報告 	<p style="text-align: center;">第3分科会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 問題解決型協働学習「ストーリーを組み立てろ！」～問題発見から解決までのプロセスを導き出す～ 2) 授業内容の理解度を測る論理フォームを活用した評価方法の提案 授業の振り返り（まとめ）を主張・理由・具体例にわけることのでられる効果 3) 高校生への情報セキュリティ人材育成プログラム 実践の効果と課題 4) 問題解決型授業による 「モデル化とシミュレーション」の授業実践 5) システム論に基づく情報教育の授業計画と教育実践 6) ジグソー法を通して深める「情報の科学的な理解」 7) 学習指導要領に準拠するICTプロフィシエンシー検定を利用した授業実践報告とその展望に関する考察 8) 参照規準における「情報一般の原理」に関連する 授業実践 9) 教科「情報」に関連する内容を問う大学入試問題についての分析
<p style="text-align: center;">第2分科会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 知財教育の新しい動き 2) 新聞記事を利用した授業実践 情報科にはNIEが必要である 3) 生徒が主体的に価値観を交流する情報モラルの実践 4) 震災時の情報で考える メディア・リテラシー教育の実践と考察 5) 「うわさ」はどこまで扱えるか 6) 映像制作から学ぶメディア・リテラシーの授業 7) 高校生が先生にSNSを教える画期的な取組 ～「高校生によるSNS講座」を実践して感じたこと～ 8) 言語活動の充実を図るブレンディッドラーニングの研究 Moodleを活用したジグソー法の考察と実践 9) 情報モラルと合意形成と 	<p style="text-align: center;">第4分科会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 動画作成に簡単なジグソー学習を導入してみた 2) ビーバーコンテストを使った教員は頑張らない 問題解決学習 3) ケーススタディ&発表で生徒自身が学ぶ 「情報モラル」授業実践報告 4) 社会と情報における「情報モラル」に関する 標語作成の実践事例報告 5) 「指導と評価の一体化」を意識した授業実践の報告 6) 情報教育の比較 7) 3Dプリンタを活用した普通科での授業実践 最新技術を身近に感じる「デジタルファブリケーション実習」 8) タブレットを使ったアクティブ・ラーニング等の授業の実践報告 9) デジタル教科書導入に先駆けて